

2022年4月24日 NO.57-17

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	U長老
		奏楽	G姉妹
前 奏			
礼拝への招き	詩編100編		
挨拶			
※賛美	詩編歌47(1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			
※賛美	325(2) (讃美歌21)		— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	ローマの信徒への手紙5章15節～6章5節 (新約280頁)		
奨 励	「復活信仰に生きる恵み」		
祈 禱		金昭貞先生	
静 思			— 神の言葉 —
※賛美	333(1) (讃美歌21)		
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問20 (週報裏面)		
使徒信条			
献 金	<u>H姉妹</u> ・U姉妹・Y姉妹		
執り成し		U長老	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	25 (讃美歌21)		
※黙 禱			
報 告	礼拝当番 M執事・H姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。
一同 とこしえにいます父なる神よ。
私たちは御言葉を悟らず、不信仰に傾き、
自分の力によっては御心にかなうことのできない
罪人であることを告白します。
今、あなたの御心を痛めたことを悔い、
あなたの憐れみを呼び求めます。
どうか、御子イエス・キリストのゆえに、
私たちをお赦してください。
そして、聖霊の導きによって
正しい道を歩むことができる者とならせてください。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの確信

司式 赦しの確信の祈りを捧げましょう。
一同 私たちは罪を犯し、悔いてはまた犯す愚かな罪びとです。
しかし私たちの主イエス・キリストは、十字架の上でご自身を犠牲としてささげ、
これによって信じる者の罪をことごとく赦すと約束し、宣言されました。
あらゆる罪の赦しの中に例外はありません。
このことを信じることができる幸いを、心から感謝いたします。
どうか、この確信と喜びをもって、今日からの日々を過ごすことができますように。
主イエス・キリストの御名によって祈り願います。アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。
一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 K先生
 〈お話〉 F先生
- ◇成人学級 10:00~10:20 休会
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇婦人会 礼拝後
- ◇青年会 礼拝後
- * 吉田牧師は長丘教会に出張です。

《前週統計》 祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2022/4/17		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	16	30	3	3	52	
	祈祷会	1	0	0	0	1	
	求道者会	1(4)	0(5)	0	0	1(9)	
	オーブキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	統	成人科	9	17	—	—	26
		幼稚科	5	5	1(0)	1(0)	2(0)
		小学生	—	—	1(0)	1(0)	2(0)
		中高生	—	—	1(0)	0(0)	1(0)
計	献金	礼拝		40,000			
		教会学校		2,000			

今週の集会

- ◇祈祷会 4月27日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 テトスへの手紙の学び
- ◇相談日 4月27日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 4月28日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (5/1)

- ◇教会学校 〈司会〉 F先生
 (ネット) 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「主イエスの伝道」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書12章36節後半~43節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌47・402(21)・405(21)・26(21)
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
 〈献金〉 K兄弟・F姉妹・G姉妹
 〈礼拝当番〉 U執事・K姉妹
- ◇全体祈祷会 礼拝後 ◇教会学校教師会 全体祈祷会后 ◇小会 午後1時30分~
- * 聖餐式があります。

お知らせ

- ◇本日、説教奉仕をして下さった金昭貞先生に感謝いたします。
- ◇本日礼拝後に食事をせずに婦人会を開催します(会議室にて)。ご参加ください。
- ◇イースター献金を募ります。目標額：27万円(教会員は維持献金袋で)。
- ◇大会執事活動委員会からの要請により、ウクライナ難民支援の募金を募ります(受付のレプタ箱)。ご協力よろしくお願ひします。本日締切
- ◇川瀬弓弦教師のハンガリー宣教のための自由献金を募ります。献金してくださる方は、受付にある献金袋でお願いします。
- ◇礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。5月1日放送予定：宮崎契一先生(那覇伝道所)「イエスによって変えられる」
- ◇掲示板
 - * 西部中会2022年度第1回定期会略報が届いています。
 - * 但馬みくに伝道所よりリノベーション工事、及び自由募金の中間報告が届いています。
 - * 全国青年リトリートの案内が届いています。場所：雀のお宿キリスト教会館
 日時：5月3日(火)~5日(木) テーマ：「集まって僕らはナニをスル？」
 講師：吉岡契典先生・吉田隆先生 対面参加：18歳-29歳 オンライン参加：18歳-49歳

*奈良伝道所より寺川和宏先生の定住伝道者就任の挨拶状が届いています。

◇今週の牧師予定

4月26日(火)午後1時～ 平和の君伝道所 問安

4月の祈禱課題

- ①主の受難と復活を覚えて(受難節 3/6-4/16, イースター 4/17)。
- ②ウクライナの平和のために祈りましょう。 ③J神学生のために。
- ④愛する者を天に送り、悲しみの中にあるご遺族のために。 ⑤教会学校のために。
- ⑥西部中会の歩みのために(4/12-13 中会定期会開催予定)。
- ⑦川瀬弓弦先生のハンガリー宣教のために。 ⑧但馬みくに伝道所の新会堂改修工事のために。
- ⑨滋賀摂理教会の金原堅二先生のために。 ⑩関西地区伝道協議会のために。
- ⑪闘病中の方々を覚えて。 ⑫求道者のために。 ⑬新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑭川島利子姉妹のために。 ⑮年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑯豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑰滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑱4月生まれの方のために。

今月の掃除当番 T 姉妹、Y 姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「復活顕現」

旧約聖書 民数記 13章 1節～2節, 17節～33節 : 心閉ざされた人々

新約聖書 ヨハネによる福音書 20章 19節～31節 : 主の命の現れ

あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をそのわき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない」この言葉のゆえに、トマスは、よく「疑い深いトマス」などと呼ばれることがあります。これは何も間違った判断ではありません。トマスは確かに疑い深かったのです。しかし、これをもっと厳密に言うならば、トマスは、あえて疑い深い人間であろうとした、と言うことでしょう。彼は自分なりに精一杯真実に生きようとしたのです。自分の過去をしっかりと見据えて生きようとした。彼は、十字架のイエス様の釘跡とわき腹の傷を忘れなかった人です。世の中には、忘れてしまえば自分の過去の罪も消え去ってしまうかのように思っている人がたくさんいます。そういう人たちと比べると、このトマスという人は、よっぽどまともな人間ではなかったかと思えます。

けれども、イエス様は、このトマスがただ罪の負い目を負い続けて生きることを望まれません。トマスにも現れて、「平和があるように」と語りかけて下さったのです。そして、続けて彼にこう言われました。27節。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。」これは「あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をそのわき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない」こう言っていたトマスへの答えでした。イエス様は、信じられないトマスの言い分もちゃんと聞いておられたのです。イエス様は、トマスが言った通りに、十字架の傷跡をトマスに差し出して下さいました。「この傷跡に触れ、この傷跡に指を入れてみなさい」とイエス様は促して下さいました。

そして、さらにイエス様はトマスにこう言われました。「信じない者ではなく、信じる者になりなさい」と。これは、あえて「信じない者」であり続けようとしたトマスへの語りかけでした。つまり、そのような彼に対してイエス様は、「もう、信じていいんだよ」と優しく語りかけて下さったのです。「こんなむしのいい話はない。私は決して信じない。いや信じてはいけない。そう言って頑なに自分を責め続ける必要は無い。あなたの罪は私が全部十字架の上で担った。もうあなたの罪は全て赦されている。だから、あなたは伝えられたことを素直に信じ、重荷をおろすように。信じない者ではなく、信じる者になりなさい！」こう言ってイエス様はトマスを招いて下さったのです。トマスは、このイエス様のこのお言葉だけで十分でした。イエス様は、彼の頑なに心に触れて下さったのです。

ウエストミンスター小教理問答

問20 神は、全人類を罪と悲惨の状態でうちに滅びるままにしておかれたか。

答 神は、ただよとされるままに、永遠からある人々を永遠の生命に選び、あがない主によって彼らを罪と悲惨の状態から救い出し、救いの状態に入れるために、恵みの契約を結ばれた。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と榮えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。